

台湾でランピースキン病が発生！

発生施設：台湾新北市林口区 肉牛農場

<経緯>

- ・ 4月14日、新北市家畜衛生当局が同市内の農場視察時、しこり及び発熱の症状を呈す牛8頭を発見。
- ・ 4月15日、当局による検査の結果、ランピースキン病ウイルス遺伝子を検出し、2019年に中国で、2020年に台湾金門島で分離されたウイルス株との遺伝子配列類似度が100%であることを確認。
- ・ 同日、発病牛8頭を殺処分し、周辺農場の移動制限及び臨床観察を実施。

牛及び水牛の生産者の皆様へ

- ・ アジア地域からの媒介節足動物の飛来により、ランピースキン病が国内に侵入する可能性があります。
- ・ 毎日の健康観察を行い、本病を疑う臨床症状を観察した場合には、速やかに家畜保健衛生所に連絡してください。
- ・ 本病を媒介する節足動物(主にハエ、カ、ヌカカ、ダニ)の駆除等対策を必要に応じて実施してください。

ランピースキン病とは

- ・ 体表(特に頸部、背部、脚部、外陰部)に0.5～5cm程度の腫瘤、削瘦、泌乳量の減少を呈するウイルス感染症。
- ・ 経済的な損失が大きく、国内で発生すると早期の摘発・淘汰が必要になる法定伝染病。

【ランピースキン病 参考写真(FAOウェブページ)】

http://www.fao.org/fileadmin/user_upload/eufmd/LSD/LSD-002_text_NO_logos_2_.pdf

<発病牛の外観>

写真出典：台湾プレスリリース資料より



連絡先：山梨県西部家畜保健衛生所

電話：0551-22-0771 FAX：0551-22-6728

夜間・土日・休日の連絡先：090-5564-1018

土日・休日の連絡先：090-5568-0817